

## 四国一周サイクリング 台湾訪問団 長浜地区を通過



7月4日(火)に松山をスタートした台湾訪問団が、7月10日(月)長浜地区を通過しました。

愛媛県自転車新文化推進協会と台湾自転車新文化基金會との友好交流協定に基づき、台湾訪問団14人と県内のサイクリスト26人が交流を深めました。大洲市からは4人が加わり、知事と一緒に「サイクリングアイランド四国」の情報発信を行いました。出海地区では、「しぐれ」でもてなし、長浜の沿線道路には、横断幕を掲げ「がんばって」と声をかけていました。

## 初の大舞台へ ～肱北スポーツ少年団～



4月下旬から5月上旬にかけて開催された「JAバンクえひめカップ第2回愛媛県小学生男子ソフトボール大会」で、肱北スポーツ少年団が4位という好成績を収め、西日本大会の出場権を手に入れました。

7月5日(水)に市役所を訪れたチームの代表者は、「チーム一丸となって優勝したい」「全力で試合に臨みたい」と抱負を語りました。

## 剣道を通じて異文化交流

7月9日(日)、第59回大洲喜多剣道優勝大会が大洲市総合体育館で開催されました。今大会には、県内の小・中・高・一般のチームのほか、韓国仁川広域市剣道会のチームも参加しました。

開会にあたり大会長の中川一則さんは、「交剣知愛という言葉のように、剣道を通じて互いに理解し合い、人格を構成してください。健闘を祈っている」とあいさつしました。会場には、選手の大きな声が響いていました。



## 大洲市優良工事表彰式

7月21日(金)、市が発注する建設工事において、特に優良な工事を行った3業者への表彰式が市役所にて行われました。受賞した業者は以下のとおりです。

- ▽松浦建設株式会社  
工事名：石綿セメント管更新工事（15工区）
- ▽中央建設株式会社  
工事名：安場5地区がけ崩れ防災対策工事
- ▽株式会社宮元建設  
工事名：市道恋木中道線道路改良工事



消防署より2人に感謝状

7月10日(月)、大洲消防署で初期消火に協力したとして、城戸彰さんと向井隆二さんに感謝状を贈呈しました。6月20日(火)に徳森で発生した火災で、2人は、水道ホースを延長し初期消火を行い、隣接世帯への延焼を防止し被害を最小限に抑えました。

感謝状を受け取った向井さんは「これからも、火災に限らず、困っている人がいれば助けていきたい」と話しました。



高齢者叙勲

瑞宝双光章



なが たに きよ たか  
長 谷 清 孝 さん  
(大 洲)

元大洲市立平野小学校長

長谷さんは、長年にわたり教育業務に尽力されたご功績により、このたび「瑞宝双光章」を受章されました。

第17回 大洲扇面の美展 ～山荘画廊～

7月9日(日)、第17回大洲扇面の美展表彰式が山荘画廊で開催されました。大洲市内外より多数の作品がよせられ、会場には個性豊かな作品が展示されました。入賞したみなさんは次のとおりです。(敬称略)

▽最優秀賞

曾根岡 勲

▽大洲商工会議所会員優賞

越智 千春

酒井 紫応

▽優秀賞

中野 麻壽美

上甲 哲子

橋田 静湖

▽大洲市長賞

中村 よし子

増田 ツヤ子

▽佳作

山中 智

上野 仁美

梅原 秀敏

▽大洲商工会議所会頭賞

青野 通子

川波 千勢子

久保田 トシコ

原 京子

白石 礼子

富永 政江

澤山 繁子

富永 ゆかり

中田 啓子

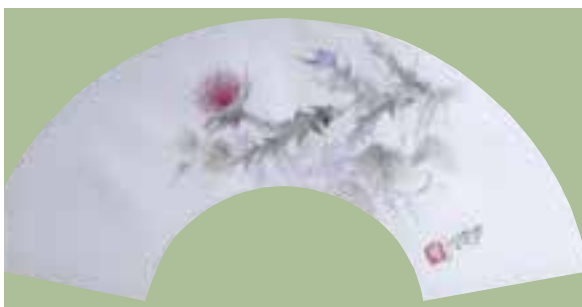
藤田 守

浜田 隆美

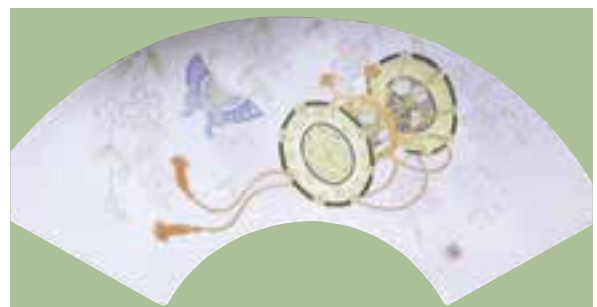
広沢 さかえ

村上 義隆

山田 勝利



最優秀作品「あざみ」 曾根岡 勲



最優秀作品「響」 中野 麻壽美

大洲のええモン、召し上がれ

7月27日(木)、アクトピア大洲イベント会場で、平成29年度大洲ええモンセレクション認定書交付式・認定品発表会がありました。「大洲ええモンセレクション」は、大洲市の優れた産品を認定することにより、地域産業を活性化し、大洲市のイメージアップにつなげることを目的に平成24年より開始されました。7月6日(木)には、6回目となる認定審査会が開催され、新規5品目と更新7品目が認定品として決定されました。

開会にあたり清水市長は「大洲ええモンセレクションは、パリエ



ーションが増えた。市外から来た人にお土産として買っていただき、大洲の魅力を宣伝してほしい」とあいさつしました。

また、認定書交付を受け、認定事業者を代表し、(株)シロモト食品代表取締役の城本嘉一よしかずさんが「企業は、さまざまな工夫をして商品開発をしている。情報の伝達が課題であるが、大洲市の協力のもと、より広く商品を発信したい」と抱負を述べました。

式後の認定品の試食会には、多くの人が集まり、大洲の魅力を堪能していました。

すくなひこな さんろうでん  
少彦名神社参籠殿

【最優秀賞】 アジア太平洋文化遺産保全賞



【記念碑除幕式】

手前：清水 裕 市長  
中央：日本ユネスコ国内委員会  
仙台 文子 さん  
奥：参籠殿修復実行委員長  
清水 英範 さん



【記念植樹】

7月15日(土)、「少彦名神社参籠殿 ユネスコ アジア太平洋文化遺産保全賞2016【最優秀賞】受賞をともに祝う会記念式典」が行われました。式典には、日本ユネスコ国内委員会ほか、大洲市きらめき大使のたきのえいじさん、かとうれい子さんも参加し、記念碑の除幕、記念植樹が行われました。

清水市長は、「参籠殿の構造、意匠などが総合的に評価された賜物で、地域文化財の保存、伝承、活用に価値があり、地域の財産で多くの人に伝えていける遺産である」と述べました。



大洲藩鉄砲隊、土佐長宗我部鉄砲隊と豊後大友宗麟鉄砲隊による「加藤家入部400年記念大洲城火縄銃合戦」が7月23日(日)、肱川河川敷で開催されました。肱川を挟むかたちで、土佐長宗我部鉄砲隊と豊後大友宗麟鉄砲隊が大洲城を攻め、大洲藩鉄砲隊が守るよう空砲を撃ち合いました。

開催にあたり清水市長は「大洲藩鉄砲隊が結成されて3周年になる。戦国時代の文化を知る機会が増えるよう、これからも鉄砲隊の輪が広がってほしい」とあいさつしました。

## 大洲城火縄銃合戦&歓迎旗振り



豊後大友宗麟鉄砲隊による大砲を皮切りに合戦の火蓋が切られると、両岸から鳴り響く大きな音に、会場からは歓声が上がっていました。大洲城側に集まった約200人の旗振り隊は、合戦を応援するとともに、「運行3周年を迎えた」伊予灘ものがたり」を祝い、大きく旗を振りました。

合戦にあわせて、ほら貝や和太鼓の演奏も行われ、最後には3隊が合同で演武を披露し、会場を盛り上げました。

## 「第23回 大洲ジュニアトライアスロン大会」 開催



7月30日(日)、「第23回大洲ジュニアトライアスロン大会」が肱川緑地公園で行われました。大会には、市内のほか、東は兵庫県、西は福岡県から、個人の部104人、駅伝の部13チームの参加があり、選手は猛暑の中、肱川を舞台として熱い戦いを繰り広げました。

# ALT (外国語指導助手) のつぶやき

## キャリアは仕事か



鶴川・キース・亜星 さん  
アメリカ カリフォルニア州出身  
「気がつけば、私がALTになっ  
てもう3年目に入りました」

中学3年生は、将来の進路について考える時期です。中学生のときの私は、将来何をしたいかを全く気にしていませんでした。日本人たちは私を見て、そうは見えないと思うかもしれませんが、みなさんはどうですか。昔の将来の目標は何でしたか。望む仕事を手に入れていきますか。あなたは仕事が好きですか。

日本語には、「キャリア」という言葉があります。仕事の経験やプロフェッショナルな人を表現するために使われますが、英語では異なる意味があります。私から質問をしましょう。仕事とキャリアの違いは何ですか。多くの人が同じことだと思いかもしれませんが、アメリカでは少し違います。「仕事」とは、生きるためにすることです。言い換えれば、それは「必要なこと」です。例えば、一

般のサラリーマンは、食費、生活費、教育費などを支払うために働きますが、これは「仕事」になります。

一方、「キャリア」とは、仕事とよく似ていますが、お金に関係なくその仕事を楽しむことや、幸せになり誇りを持つて、仕事に心と魂を込めて働くことを言います。私にとって、ALTとして働くことは「キャリア」であり、毎日誇りと幸せを感じています。

私の多くの生徒は、将来のことでよく悩んでいます。私の場合、悩んでいる生徒には「あなたは今できることに集中してください」と言います。私はさまざまな仕事をしたり、いくつかの大学を卒業したり、世界を旅したり、自分自身を磨いてさまざまなスキルを得たりして、適したキャリアを見つけるために11年もかかりました。

福岡出身の父がよく言っていた「新しいことに挑戦するのに遅すぎるといふことはない」という言葉があります。人生はレースではないので、時間をかけてやりたいことやさまざまなことに挑戦してほしいです。

## 野鳥



コサギ (小鷺)  
ペリカン目サギ科  
全長 61cm

河川や水田、背丈の低い農地と、あらゆるところに生息する白サギの仲間です。同じ仲間との違いは、足の指の部分が黄色く、くちばしが1年中黒いことです。また、繁殖期には後頭部に2本の飾り羽が出て、目元や指はピンク色にドレスアップします。

なぜ、足の指だけ黄色いのか。観察していると、狩りの仕方がとてもユニークで、浅瀬でまるでドジョウすくいをしているかのように足をプルプル震わせ、獲物を追い出します。そうして驚いた魚達が飛び出したとき、長く伸びた首とくちばしで素早く捕らえます。1億数千万年の昔から、それぞれの環境に適応して進化して来た野鳥達を見ていると、それぞれ違った多くの特徴を見つけることができます。

NPO法人かわそ復活プロジェクト⑤

## 文化財



きんざんしゅせきじ  
金山出石寺  
愛媛県指定名勝  
出石寺所有

金山出石寺は八幡浜市との境にあたる出石山頂に位置し、出石寺を中心とする一帯は、瀬戸内海国立公園に属する名勝地になっています。山頂からの眺望に優れ、石鎚山や大野ヶ原などの四国山地だけでなく、伊予灘を隔てた中国・九州地方まで望むことができます。また、周囲には原生林が残っており、巨木・老木が茂っているほか、植生も種類が多く、南方系と北方系のものが混生するなど植物学上貴重なものとされています。

金山出石寺は、養老2(718)年、獵師が山頂で獵を行っていたところ千手観音像が現われ、それをこの地に祭ったのが始まりと伝えられています。今年(2024年)は開山1300年の記念すべき年にあたり、秘仏である御本尊も50年ぶりに御開帳されます。

(昭和26年11月27日指定)

## おおずの女性 ～輝いて今～

ともに考え、ともに実践する  
 ～第22回男女共同参画社会づくり推進県民大会～

男女がお互いに人権を尊重し、個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現を目指すことを目的に、第22回男女共同参画社会づくり推進県民大会が6月20日(火)、松山市のひめぎんホールで開催されました。

大会では、サイボウズ株式会社代表取締役社長の青野慶久よしひささんによる「経営戦略としての働き方改革」個性を引き出す人事の考え方」と題した基調講演が行われました。

講演で青野さんは、過去に経験した社員が辞めていった事例を踏まえ、働き方を変える必要性について話されました。今後、働き方への改革を実施しない会社は社員が辞めてしまう恐れがある、また、給料を上げてさえいけば大丈夫だという考え方は間違いで、働きがいや給料以外の報酬も重要になると話しました。

講演の後には、「ひめボスが未来をつくる」変える、変わる。ワークスタイル」と題したトークが行われました。その中で、NP

〇法人ファザリング・ジャパン理事の徳倉康之とくくら やすゆきさんは「働き方に制約がついていることや、従業員の価値観は多様化していることをきちんと理解する必要がある」と話していました。

大洲市からは、大洲市女性団体連絡協議会の会員と第13期おおず女性塾の塾生ら合わせて15人が参加し、今後の活動に役立てようと真剣に耳を傾けていました。



## 大洲商工会議所青年部 大洲ご当地クイズ

大洲の秋といえば、いもたきでしょう。開催日初日はいもたき初煮会を開催し、1,000人分のいもたきを無料で配布しています。青年部では、模擬店を出店し、から揚げや、かき氷の販売を行います。

初煮会では舞台が設置されて、よさこい演舞や、歌謡曲が披露されます。ぜひ、会場に足を運んで、大洲の風物詩を楽しんでみてはいかがでしょうか。

## 【8月号のクイズ解答・解説編】

7月から8月の間、大洲で花火が上がる日は何日あるでしょうか。

- ① 5日
- ② 6日
- ③ 7日

正解…③



解説…7月の水天宮、新谷夏祭り、8月の大洲川まつりが2日間、ながはま赤橋夏まつり、鹿野川夏まつり花火大会、最後が、かわべふるさと祭り花火大会。なんと、7日も花火が見られます。バラエティ豊かな場所で花火が上がります。特徴的なのは鹿野川花火大会ではないでしょうか。爆音花火大会として有名で、花火の音の大きさで言うと日本一かもしれません。

※今月のクイズの答えは、広報おおず10月号に掲載します。

## 【今月のクイズ】

いもたき初煮会では1,000人分のいもたきを無料で配布しています。いもたきに使用するサトイモは何kgでしょうか。

- ① 40kg
- ② 80kg
- ③ 120kg

